

喜多方市立第三小学校

○ 令和2年度温暖化防止に取り組む「福島議定書」事業の取り組み

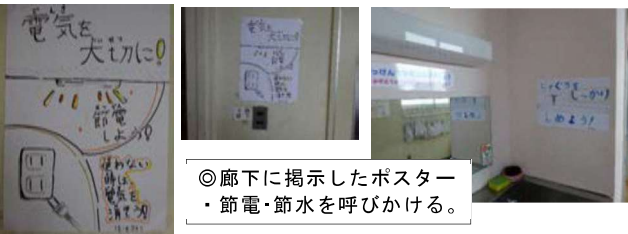


節電・節水

環境委員会を中心に、ポスターや児童集会等で、全校に向けて「節電・節水」を呼びかけた。
職員も、廊下の電気を1つおきにつけたり、職員室の電気は、在席している場所だけつけた。



◎環境委員会による環境オリエンテーリング・「三小エコクイズ」を解きながら、環境に対する意識を高める取り組み。



◎廊下に掲示したポスター・節電・節水を呼びかける。

職員と環境委員会のコラボ企画 「エコチェックしよう！」



◎職員室前掲示板に、エコチェックの表を作成
・環境委員会児童が、毎月の電気・水道使用量を書き入れ、節約実行状況を可視化。

環境保全

「緑の少年団」による、花壇整備とプランターでの花栽培。地域の企業に、プランターを贈呈。
「農業科学習」で、学校園場の野菜作りや、緑のカーテン作りを実施した。



緑少年団の活動や、農業科学習をとおして、自然と共に暮らすことの大切さや、地域の自然の豊かさに気づき、守ろうとする意識が高まった。



小さなことからコツコツと・・・
エコキャップの取り組みや裏紙利用を継続中。

環境教育

森林環境学習(1~3年生)や間伐材を利用した、木工工作教室(3,4年)から、森林が私たちの暮らしを支えていることを学ぶ。
そして、5年生はコミュタン福島の見学、6年生は東日本・原子力災害伝承館の見学をとおして、環境を守る大切さや、これからの福島を創る取り組みについて、学びを深めてきた。

森の案内人さんから、植物の名前や特徴について学ぶ。



コミュタン福島を見学し、放射線について学びを深める。

出前授業による防災学習や、リサイクルセンターの見学

